

遮音下地材

①材料・道具をそろえる

【材料】 遮音下地材

必要数の目安：6畳間=12枚 10畳間=20枚
(表示は目安です。部屋の面積や形状、使用する商品によって実際の必要数は変わります。)

【必須道具】

大きめのクッターナイフ・裁ちばさみ、
マジック、大きめの定規、メジャー

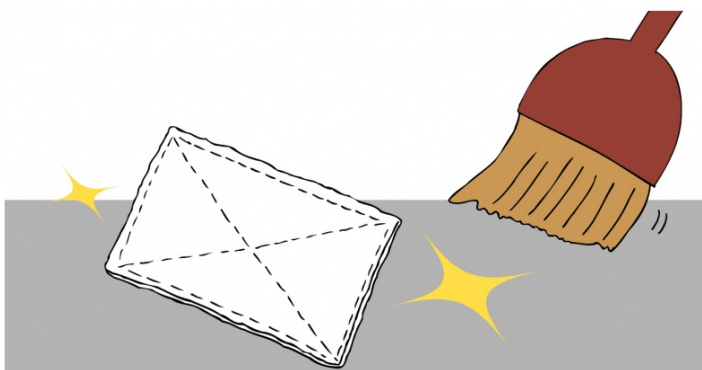
【その他】

固定するための材料 幅広の布テープなど
接着材 (ウレタン1液系直貼り用)
又は幅広の両面テープ (クッションフロアー・
カーペット用)

②下地の準備をする

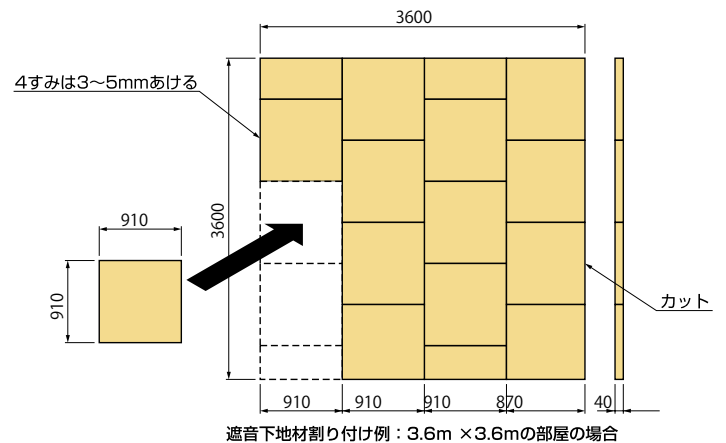
既存の床の上に上貼りする場合、床のほこりや
汚れはキレイにお掃除します。
凸凹があったら平らにしましょう！

※ホコリや凹凸があると接着力が弱まります。



③割り付け計画をする

遮音下地材をどう並べるか、しっかり計画を立てま
しょう。(小さな幅にならないように注意)
継ぎ目が交互になるように配置します。
切断面は必ず壁側に向けて貼ってください。



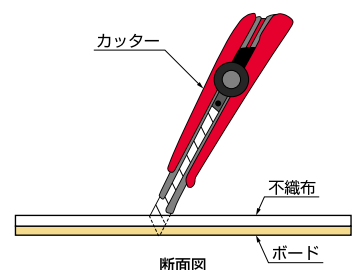
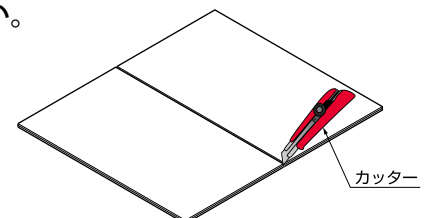
④カットと裏表

遮音下地材はクッターナイフで切れます。
床を傷つけないように段ボールなどを敷いてカット
して下さい。

遮音下地材には裏表があります。
不織布部分を上面にし、不織布とボード部分を同時
にカットしてください。

(※不織布を下にしますときれいにカットできません)

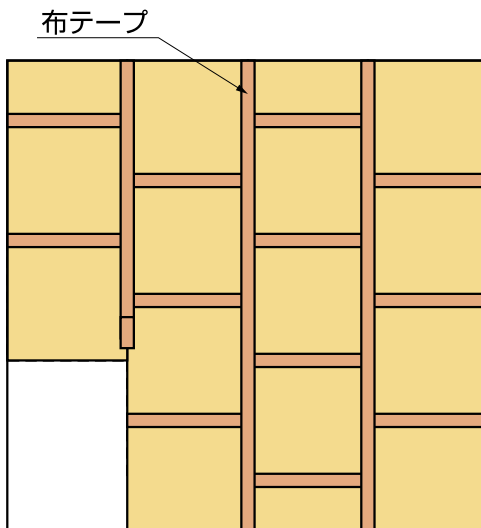
不織布部分だけを切断する場合は裁ちばさみで
カットしてください。



遮音下地材

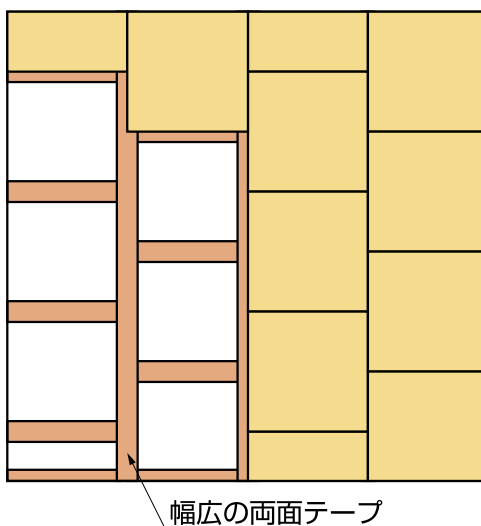
⑤-1 貼り付け

- 布テープでとめる方法（既存の床を傷めない方法）
ボード部分が上、不織布が下になります。
隙間無くシートを敷き詰めれば簡単には動きません。
四隅は3～5mm程度あけます。



⑤-2 貼り付け

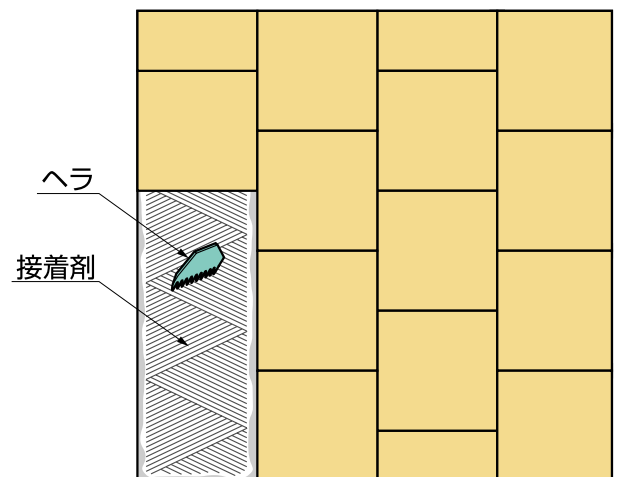
- 布テープと両面テープでとめる方法
遮音下地材の4辺を両面テープで貼り付けます。
シート同士の継ぎ目は幅広の両面テープを半分ずつ使うようにしてください。
（下地がコンクリートの場合は両面テープではつきません。）
四隅は3～5mm程度あけます。



⑤-3 貼り付け

- 接着材で止める方法
コンクリート床に貼る場合やしっかり固定したい場合、
完璧に仕上げたい場合は接着材で固定します。

下地にあった接着材を床全面に筋状にぬって貼り付けます。ウレタン1液系の直貼りボンドが強力でお勧めの接着材ですが、クッションフロア用の接着材なども下地に合えば使用可能です。



⑥ 完成

- 仕上げ材の工法に従って仕上げ材を貼って下さい。
接着剤で貼り付けた場合は、接着剤が硬化するまで
仕上げ材の施工は避けて下さい。

